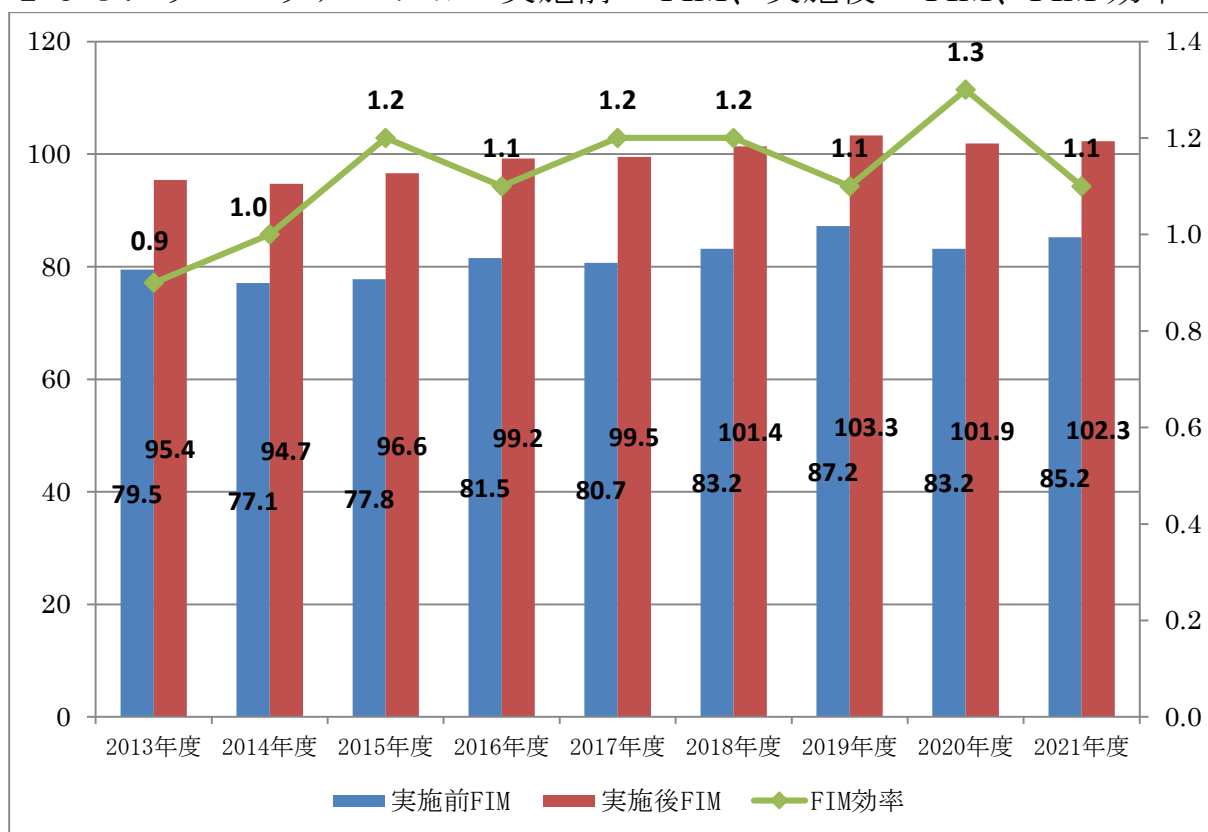


## 108. リハビリテーション実施前のFIM、実施後のFIM、FIM効率



リハビリ実施前と実施後のFIM<sup>※1</sup>の点数の推移とFIM効率<sup>※2</sup>を示す。2021年度のFIM利得<sup>※3</sup>は17.1点、FIM効率は1.1であり、ここ数年、FIM効率は1.1～1.3を推移している。今後も安定したリハビリ効果を確認するためにはスタッフ教育が重要であり、質向上に向けて臨床教育に力を注ぐ必要がある。

※1 FIM：Functional Independence Measure、機能的自立度評価表

最も臨床で使用されている日常生活活動の評価表

※2 FIM効率：(退院時FIM-入院時FIM) / 入院日数

日常生活がどの程度改善したかの指標であり、点数が高いほどリハビリの効率が低いことを示す。

※3 FIM利得：退院時FIM-入院時FIM